

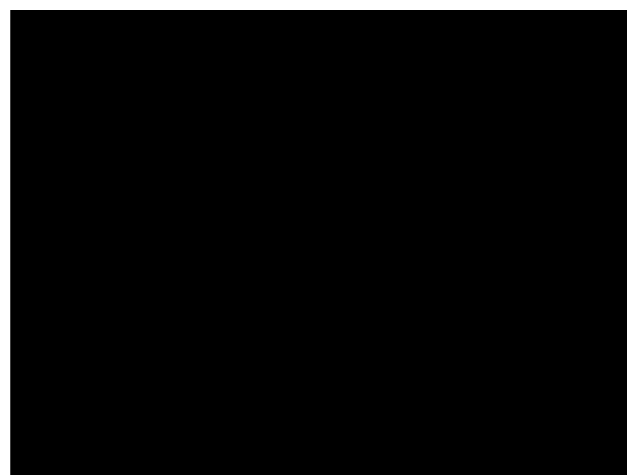


俳句会「言霊」主宰の中里さんの講演に耳を傾けました。



冬 思いを俳句で詠う
桜を未来へ継承 2/4

本市出身の俳人長谷川零余子を顕彰し、名勝「桜山公園」の美しい景観を次世代に残すため「桜山まつり俳句大会」がみかぼみらい館で開催されました。第10回となる本大会には全国から4,235句が寄せられ、入賞者の表彰と「長谷川零余子の魅力」と題した講演会が開催されました。



「夢をかなえるには諦めないことが大事」などと話しました。

み 観光大使と観光特使、夢の共演
かぼみらい館でトークライブ 2/2

本市出身のタレント中山秀征さんとラジオパーソナリティ内藤聡さんによるトークライブが行われました。司会者に呼び込まれ大きな拍手の中登場した2人。軽快な語り口で芸能界に進んだきっかけや苦労話、自らの経験から学んだことなどを話し、会場を沸かせました。

会場には福を求めて多くの人が集まりました。



鬼 年の幸運を呼び込む
さんいらっしやい 2/3

毎年恒例の「鬼恋節分祭」がおまつり広場で開かれ、節分で追い出された全国の鬼を迎え入れました。「福は内、鬼も内」の掛け声で豆をまく「鬼呼び豆まき」や負けるが勝ちの「鬼とじゃんけん大会」などが行われ、訪れた人は鬼との交流を楽しみました。鬼呼び豆まきでは、福豆の他にも菓子や商店の割引券などがまかれ、集まった人たちは「こっち、こっち」と大きな声を上げ、大いに盛り上がりました。また会場ではとっちゃんげ汁が振る舞われ、おいしそうに頬張る姿があちこちで見られました。

審査は色や形、粒ぞろいを基準に行われました。



旬 藤岡産をPR
の味覚イチゴとトマト 2/11

藤岡産のイチゴとトマトをPRする「いちご&とまと祭」がららん藤岡で行われ、共進会や特別販売に大勢の人が訪れました。共進会に出品されたイチゴとトマト計79点は瞬く間に完売となり、また出品物などの購入者にはイチゴショートケーキや苺大福がプレゼントされました。



時にはユーモアを交えながら古典の魅力を伝えました。

言 名作文学に学ぶ
葉から見える心の機微 2/8

図書館講座「古典に親しむ」が開催され、39人が参加しました。講師は「枕草子」や「徒然草」など古典の名作を題材に、その表現の美しさや言葉に込められた筆者の意図を伝えました。また、古典の朗読なども行い、参加者たちは古文の持つ繊細な趣を肌で感じていました。

参加者は石室跡などに興味津々でした。



古 調査中の遺跡を見学
墳への理解を深める 1/20

本郷地内にある本郷塚原A遺跡の見学会が実施されました。国指定史跡である本郷埴輪窯址に隣接する同遺跡からは、円墳3基と前方後円墳1基が見つかりました。古墳からは埴輪なども出土しており、訪れた人たちは身近にある文化財への興味・関心を深めました。



児童は協力し合って料理を作りました。

食 調理実習を通して
の大切さを学ぶ 1/19

減塩や野菜摂取の増加推進を目的に、東中学校で元気県ぐんま21調理講習会が行われました。生徒たちは、美九里地区の食生活改善推進員の指導を受けながら、地元の野菜や小麦粉などを使って「とっちゃんげ汁」と「蒸しパン」を作り、食についての理解を深めました。